

## 公開ミサ再開について、奈良ブロック信徒のみなさまへ

†主の平和

会えなくなって久しいですが、みなさまいかがおすごしでしょうか。

第四波と言われる新型コロナウイルスの感染急拡大と奈良県内の医療体制のひっ迫、近隣府県への緊急事態宣言発出に伴い、奈良ブロックでは4月11日の復活節第二主日を最後に、二か月間公開ミサを中止してきました。先の見えない不安な状況の中で、感染の終息と公開ミサの再開を祈りのうちに待っていてくださったことと思います。

このたび、奈良県をはじめ、国内の感染者も減少の傾向がみられるようになりました。奈良県の医療状況も落ち着きつつあり、政府の掲げる「五つの指標」も病床使用率以外はステージⅡまで改善してきました。そこで、ブロック司牧チームでは6月13日の主日ミサより、公開ミサを再開することにいたしました。

しかし、近隣府県には緊急事態宣言が継続しており、奈良県の緊急対処措置も延長されています。何より感染が完全に終息しない限り、感染拡大の可能性は常にあります。そのため、公開ミサの再開にあたっては慎重に進めていかなければなりません。

従って、公開ミサは4月11日以前と同様に、感染対策を徹底した上で人数制限を設けて行います。また、奈良ブロック内外の他教会へのミサに参加することもできません。ワクチン接種も進みつつありますが、接種を受けた方もマスク着用、手指の消毒など、感染対策をお願いいたします。

また、感染拡大傾向がみられる場合には、公開ミサを急遽中止させていただくこともありますので、どうぞご理解ください。

引き続き主日ミサ参加の義務は免除されていますので、ご高齢の方、基礎疾患をお持ちの方、そのような方がご家族にいらっしゃる方、体調がすぐれない方など、ミサ参加に不安を感じる方はどうぞお休みになってください。

みなさまの心と体のご健康を心からお祈り申し上げます。

2021年6月7日

奈良ブロックモデラートル 柳本昭  
担当司祭 ホン・ユンハク  
司牧チーム一同